

平成30年度東大和市交通安全対策審議会

日 時 平成30年10月1日（月） 13：30～14：05

会 場 市役所会議棟第7・8会議室

出席者等

市：尾崎市長、直井部長、寺島課長、原係長、土屋主査

出席委員：7名

岩隈紀代子、石井正信、星田幹雄、小嶋正子、押本修、蛭間浩之、
秀島文明

欠席委員：3名

三上裕央、石井和光、中村学

会議の種別：公開

傍聴者：なし

会議次第に沿って報告します。

- 1 市長挨拶
- 2 委嘱状の交付（新規委嘱者のみ5名）
- 3 委員と事務局の自己紹介
- 4 会長の選出（直井部長が座長を務める。）

東大和市交通安全対策審議会設置条例第5条第1項の規定に基づき、会長の選任方法は、「学識経験のある者の委員の互選による」ものとし、第10会議室において、学識経験者4名の協議により、前年に引き続き「石井正信」委員が会長に選出された。

5 会長挨拶

尾崎市長は次の公務のため退席。(以後の進行を石井会長が行う。)

6 議題

(1) 職務代理者の指名

東大和市交通安全対策審議会設置条例第5条第3項の規定により、石井会長が「星田委員」を指名した。

(2) 関係行政機関の状況について

①東大和市内の交通事故状況についての説明（秀島委員）

9月21日から30日まで実施した、秋の全国交通安全運動に対する御礼があった。また、今年これまでの都内の交通死亡事故は97人の方が亡くなられ、当署管内では386件の交通人身事故が発生しており、高齢者の関与率は33.7%、自転車の関与率は32.0%となっている。なお、東大和市では、高齢者の関与率は37.8%、自転車の関与率は39.0%と武蔵村山市より少し高い数値を占めている。このようなことから、引き続き高齢者・自転車の交通事故防止に努めたい。

免許証の自主返納では、著名人の免許証の自主返納がマスコミ等で取り上げられると、増加傾向になる。

②東大和市内の救急出場についての説明

中村委員が欠席であったため、別紙資料2「東大和市内の救急活動状況(平成29年中)」を配布した。

(3) 東大和市の交通安全対策事業状況についての説明（事務局）

別紙資料3に基づき説明を行った。

以上をもって閉会となった。